

## 令和7年度第1回 松本市感染症対策委員会 議事録概要

開催日時 令和7年10月2日(木) 午後7時00分～7時45分

開催場所 松本市保健所大会議室(Web会議併用)

出席委員(敬称略) 小林 正典(松本市医師会)

水野 史(松本市医師会)

田多井 健介(松本薬剤師会)

金井 信一郎(信州大学医学部附属病院)

佐藤 吉彦(松本市立病院)

伊藤 政子(松本市校長会)

降幡 明生(松本市社会福祉協議会)

二村 勝彦(松本広域消防局)

欠席委員 砂原 優一(松本市歯科医師会)

石井 絹子(長野県看護協会)

事務局 保健所長、危機管理課長、保健総務課長、

健康づくり課長、健康づくり課課長、

食品・生活衛生課長、保健予防課長、健康づくり課係長、

保健予防課係長、保健予防課担当

1 開会(司会 保健予防課長)

2 所長あいさつ

委員長あいさつ

3 委嘱状交付(小林正典委員、砂原優一委員、伊藤政子委員、  
降幡明生委員 ※各推薦団体の役員等の交代のため)

4 自己紹介

5 議事

(1) 協議事項

新型インフルエンザ等対策行動計画改定(素案)について

事務局より【資料 1-1】及び【資料 1-2】に基づき、説明。

委員からの質問・意見

委員　　こういう対策の行動計画がしっかり行政で立てられていることを初めて知った。

学校現場でも何かできることは努力してやっていきたいと思う。

委員　　今回の改定は、国や県の行動計画の改定に準じたものということ、また、新型コロナの対応も含めた形となっているということで理解した。

委員　　コロナ時は、本当に手探りの状態だった。検査もなかなかできなくて感染防護具を着ながらの検査をしなくてはいけないなど色々わからないことだらけだった。そういう中で、患者さんを見なくてはいけない状況で本当に大変だったという記憶がある。やはり新しい感染症が出た時にそれにいかに迅速に対応していくか重要だと思うので、このような計画をしっかり整えていただき、治療や検査など色々な面から迅速に備えていくことの重要性は非常に感じているところなので、是非しっかり策定していただきたい。

委員　　この計画の中で、今まで、新型インフルエンザ対策委員会や専門家対策会議のようなものがあつたと思うが、その会議は存在しないということでしょうか？

事務局　　新型インフルエンザ対策委員会は、感染症対策委員会になっている。また、どんな感染症が発生するがわからない状況で、実際に行った時に状況で新たに立ち上げることもあるかもしれない。計画の中では、明記することが難しいと考えている。

委員　　前回の行動計画作成から参加させていただいているが、わかりやすくなっている。医師会の仕事は、実働部隊というか行動することがメインになっていきますので、項目ごとで細かく書かれているものがあるので、少し動きやすくなっているのかなと思う。

委員　　消防局としては、感染拡大等があつたら保健所と連携を密にしてやっていきたいと思う。

委員　　薬のところで確認です。13項目の9項目目の治療薬・治療法について

てですが、治療薬の適正流通のための支援を行うとありますが、現状の流通がおかしくなっている。今現在、薬局間で融通し合ったりしている。適正流通のための支援というのは、具体的にどのように行われるのか、考えがあれば教えてほしい。

事務局 流通に関しては、一元的に県が全部行っているため、実際の流通事態に直接かかわることは難しいとは思いますが、市内の薬局の状況を把握して、県に情報提供していくことだったり、薬局の方々とも相談しながら要求を挙げていったりできればと考えている。

委員 各対策項目、13項目を見させていただく中で、新しい項目も多くありますが、まずはスタート時点としては、このような形で始めてみましょうということではよいのではないかと思う。新型コロナの時も市役所の方と夜遅くまでいろんな議論をしていた。顔の見える関係づくりや色々な意見を出し合える関係性、場づくりが大切になってくると思う。13項目の取り組みについては、課題が出ていく中で実態に即した形により良い方向にもっていくことができればよいと思う。

委員からの質問、意見等なし → 可決

## 6 その他

松本市感染症対策委員の任期について

現委員の任期が令和7年10月31日となっている。今後、引き続き委員をお願いしたいと考えており、各団体推薦のお願い、または個人の方への受託のお願いをさせていただく予定

## 7 その他

## 8 閉会